

事業所名	あきよしこよし（放課後等デイサービス）支援プログラム					
法人理念	子どもたちの第2の居場所として遊びを通じて生きる力を育む					
支援方針	日常生活における基本的動作・知識技術を習得し、1人でできることを増やしていき、自己肯定感・自己効力感育て、集団生活で困ることを減らし、子供たちが自分らしく生き抜けるよう支援していく。					
営業時間	平日	11:00～19:00	土・長期休暇	10:00～16:00	送迎実施の有無	あり
支援内容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・通所日受け入れ時の視診を欠かさず、支援中の健康観察を行う。 ・身辺自立に向け、食事、衣類の着脱、トイレ等、生活に不可欠な基本的動作の習得向上を目指し支援する。 				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい姿勢で学習に取り組めたり、ゲームを通じて手先・指先の運動をしながら、手先の器用さやバランス感覚を育てていく。集団行動でボール遊び等を通し、身体能力の向上・運動機能の発達を促していく。 				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・工作や調理活動の中で目的や達成を思い浮かべながら、手順通りに適切な行動ができるように支援する。 ・見通しを持って行動できるよう、時間やルールを意識させ、完成できたら皆で褒め、自己肯定感を育成していく。 				
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ひらがな、カタカナ、漢字の読み書き能力の向上を図り、語彙力を身に付けていけるよう支援する。 ・コミュニケーションの基礎的能力の向上の為、集団活動全体を通じて他者との適切なコミュニケーション方法を学ぶ支援をする 				
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・集団活動、個別活動、SSTなど、他者との関わりを通して周囲への正しい声かけや気持ちのコントロールの仕方を支援していく ・社会的な場面でルールやマナーを学び、社会性を向上させる支援をする 				
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・家族へ定期的に報告・連絡・相談を行い連携を取っていく。 ・家族のレスパイトケアも行っていく。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の意向確認や状況など共有していき、他関連機関との連携を図り、支援体制を組み立てる。 			
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や福祉サービス等と必要に応じ連携をとっていく。 ・社会のルールや必要なことを経験、学習できるよう地域等に社会参加して交流を図っていく。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内の研修に積極的に参加する ・日々のミーティングを怠らず個別支援計画に沿った支援を行う。 			
主な行事等	季節行事（制作活動）・夏の水遊び・遠足・お誕生日会・クリスマス会等					